

見て楽しい、歩いて楽しい

史跡 秋田城跡

秋田城跡は、奈良時代から平安時代にわたって東北地方の日本海側（出羽国）に置かれた大規模な地方官庁の遺跡で、古代の政治・軍事・文化の中心地でした。

天平5年（733）に、山形県の庄内地方にあった出羽柵が「秋田村高清水岡」に遷され、天平宝字4年（760）頃に阿支太城（秋田城）と呼ばれるようになりました。

奈良時代には出羽国の政治を行なう「国府」が置かれ、津軽（青森）・渡嶋（北海道）のほか、大陸の渤海国（中国東北部）など、外交や対北方交易の拠点としても重要な役割を果たしていたと考えられています。

昭和14年に、遺跡の重要性が認められて国の史跡に指定されました。



秋田城跡出土品収蔵庫



復元された外郭東門と築地堀

秋田城跡出土品収蔵庫

奈良時代には出羽国の政治を行なう「国府」が置かれ、津軽（青森）・渡嶋（北海道）のほか、大陸の渤海国（中国東北部）など、外交や対北方交易の拠点としても重要な役割を果たしていたと考えられています。

復元された外郭東門と築地堀



A group of people are gathered outdoors in a field. A woman in a blue vest and white shirt is pointing towards a field of tall, thin plants. Several other people, including a man in a white shirt and a woman in a brown jacket, are looking in the same direction. In the background, there is a traditional Japanese building with a thatched roof and a dense forest.

このマップを持ってまちを歩き、地域の文化財・文化施設を楽しんでください。

◇秋田市寺内焼山9番6号 ☎018-845-1837

◇秋田市寺内大畑4番1号 ☎018-846-9595
◇開館時間 9:00～16:00 (入館は15:30まで)
休館日 冬期間(12月1日～3月31日)
入館料 無 料

秋田市観光案内所(秋田駅構内) ☎018-832-7941
(財)秋田観光コンベンション協会 ☎018-824-8686

編集・発行：秋田市教育委員会 文化振興室
秋田市山王二丁目1番53号 山王21ビル4階
電話番号 018-866-2246 FAX番号 018-866-2252

協力:寺内地区市民憲章推進協議会 石井 護(第1回ワークショップ)
寺内地区町内連絡協議会 米田次男(第2回ワークショップ)

印刷：秋田活版印刷株式会社
イラスト：小西 由紀子
発行日：平成25年3月

空素沼



毎年5月7日と8日の2日間、古四王神社のお祭りで、市内地区は賑わいます。

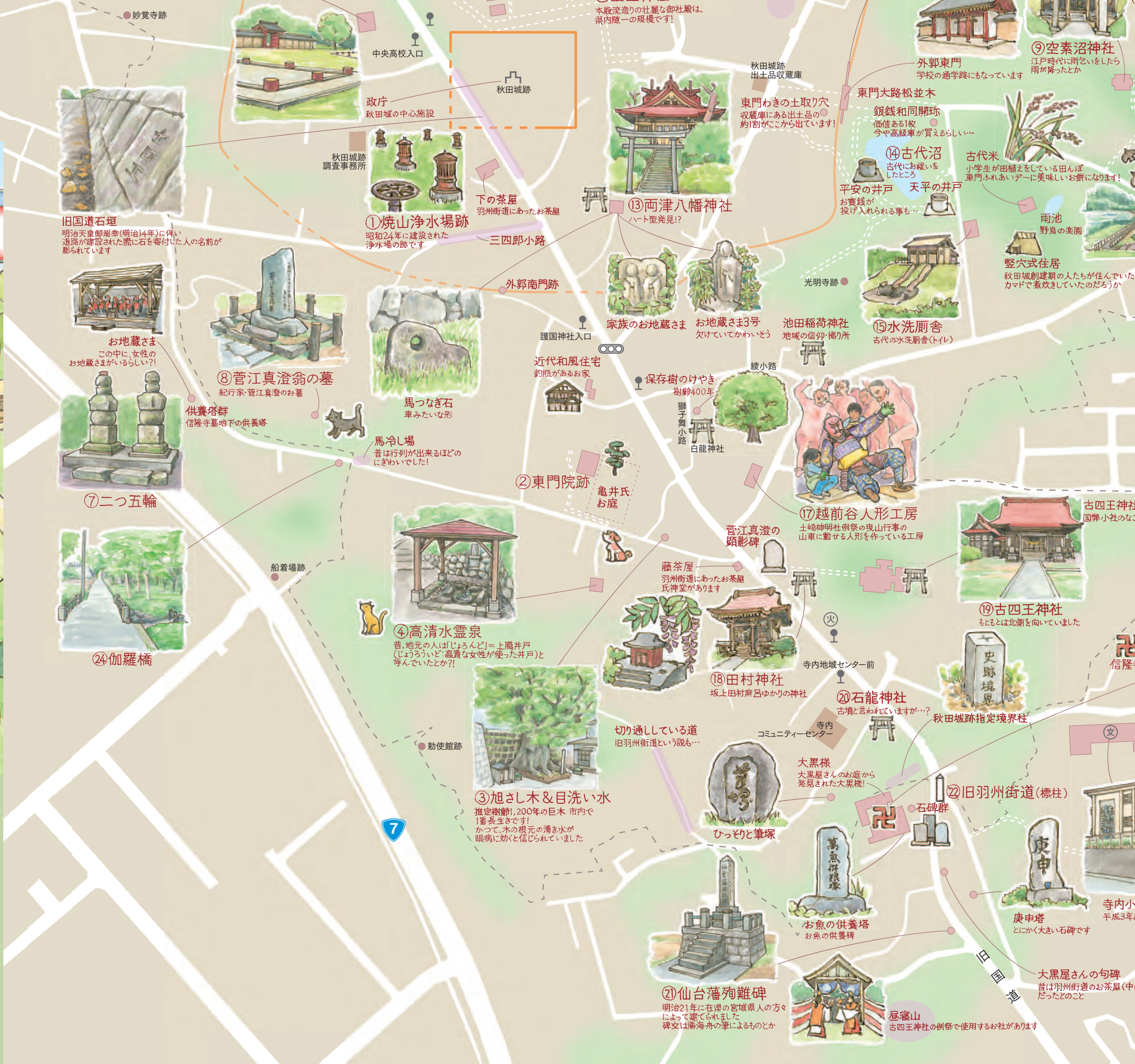
文化財イラストマップ
秋田市寺内地区編

あきたのまち画発見 ぐるっと文化財マップ

見て楽しい、歩いて楽しい



秋田市教育委員会





寺内について

寺内地区は、県庁や市役所などがある市街地と、中・近世に港町として栄えた土崎地区の中間にあります。寺内の地名は、その昔、東門院をはじめ、妙覚寺、光明寺、大悲寺といった寺院の内側にあったところから付けられたといわれています。また、起伏の多い地形から“小高い丘陵地で清水の湧く所”という意味で「高清水の丘」と呼ばれています。

古くから枯れることなく湧き続ける高清水霊泉、木々に囲まれ神秘的な雰囲気がある空素沼、地域の人たちの生活を見守り続ける市内最古といわれる巨木の旭さし木など、豊かな水と緑に彩られた地域です。

また、現在も発掘調査が続く史跡秋田城跡や、長い歴史があり地元の人たちの守護神となっている古四王神社、紀行家として名高い菅江真澄が眠るお墓など、見どころいっぱいです。



空素沼



旭さし木



高清水霊泉

電話番号 018-866-2246 FAX番号 018-866-2252

協力:寺内地区市民憲章推進協議会 石井 護(第1回ワークショップ)
寺内地区町内連絡協議会 米田次男(第2回ワークショップ)

印刷:秋田活版印刷株式会社

イラスト:小西 由紀子

発行日:平成25年3月

寺内のお祭り ～古四王神社例祭～

毎年5月7日と8日の2日間、古四王神社のお祭りで寺内地区は賑わいます。

8日の例祭では、神様を迎えた神輿が神社を出て町内を回ります。途中、御旅所と呼ばれる近くの昼寝山で一旦休憩し巫女神楽などの祭祀が行われた後、神職や氏子たちに守られながら神輿はさらに町内を練り歩きます。

神輿行列の中では、氏子の持つ丈の長い糊付棒がひときわ目をひきます。糊付棒は、長さ約3m、太さ約9cmほどの杉の棒に、水に溶いた米の粉を塗り付けたもので、この米粉の粘り方や落ち方によってその年の豊凶が占われるというものです。

神輿行列が奏でるゆったりとした太鼓のリズムと、「ヤンヨーヤンヨー」という独特の掛け声が和やかに響く、古式ゆかしいお祭りです。



巫女神楽



神輿行列

